

学園だより

発行 学校法人
 ノートルダム清心学園
 清心中学校
 清心女子高等学校
 倉敷市二子1200
 ☎701-0195
 TEL(086)462-1661
 FAX(086)463-0223
 URL <http://www.nd-seishin.ac.jp>

編集 広報部



校長 Sr. 三宅 聖子
まき

青空のもと、清心の丘は緑にあふれ、さわやかな風が吹く季節を迎えました。年度初めのオリエンテーションや行事が一段落した今、校内には落着きと学習に取り組む静かな熱気が感じられます。

今年度の目標は有名な聖書のことばから「地の塩世の光」といたしました。今輝くための清心の味を確固たるものにしたからです。清心の味はその長い伝統にあります。二百年以上に創立者ジュリーに始まり、百三十年前に岡山市初の女学校として設立された学校を受け継いだアメリカからのシスター方に

よって基礎が築かれたノートルダム清心学園の教育の伝統です。その第一は個の尊重です。「一人ひとり」の存在のかけがえのなさを認め、神様からいただいた一人ひとりの賜物が十全に生かされ育つようにすることです。

しかし、人は孤立した個としてではなく、関わりの中で育ちます。若いころ、先輩の教員に言われたことがあります。「教員の役割は、自分と生徒のいい関係を作ることではない。生徒同士がいい友だちになるようにすることだ」と。働き始めたばかりで、生徒一人ひとりを大切にして自分との良い関係を作ろうと



中・高生徒会役員・校長先生とともに



学年始めのミサ

張り切っていた私には、印象深い言葉でした。近年、様々な暮らしの場や学習の場が「個別化」しており、またそれが求められているように思えます。もちろん、一人ひとりに目を向け、気を配ることは大切です。けれども学校という場にあつては、その一人ひとりが支え合い、鍛え合う「関係性」を育てることを忘れてはならないと思います。そうしてこそ一人ひとりが生かされ、成長すると思うのです。

清心伝統のマナーでも、アクティブラーニングなど新しい学びの提案においても、この「一人ひとり」と「関係性」の大切さが問われているように思っています。

生徒会長あいさつ



中学生徒会長 横山 はるな

清心中学校も新しい仲間を迎え、様々な行事を通して新入生も学校生活に慣れてきた頃ではないでしょうか。私も最後の生徒会活動となる文化祭に向けて精一杯努めていきたいと思っています。

今年度に入ってから生徒会は、今年の文化祭に向けた準備に取りかかっています。四人で持ち寄った案はどれも面白いものばかりで、今からワクワクしています。生徒の皆さんに楽しんでもらえるよう頑張ります。今年度も生徒会をよろしくお願いします。

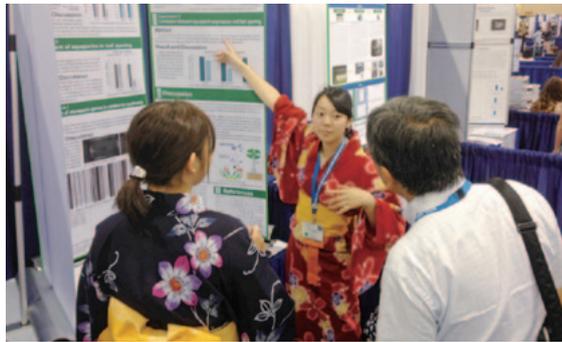


高校生徒会長 霜山 菜都乃

第七十期高校までしこ生徒会会長を務めさせていただきます、霜山菜都乃です。私たち生徒会は四月より活動を始めました。現在は生徒会にとって最大の行事である文化祭に向けて、企画を立てています。学校行事の運営以外にも、あいさつ運動やリクエストBOXの設置などで、生徒のみなさんのより身近な存在になりたいと思います。また、生徒会活動を多くの方に知っていただけるよう、広報活動や、ブログの更新も行う予定です。よろしく申し上げます。

SSHに二期連続指定

SSH主任 田中 福人



インテル国際科学技術フェア（アメリカ）で日本代表として発表

本校は平成二十八年度より五年間、文科省からSSHに指定されました。平成十八年度より指定が始まり、三期連続の指定となりました。今まで、高等教育以前における女子に特化した科学教育プログラムの開発に取り組み、豊富な自然体験及び大学と連携した実習、並びに課題研究を実施することで、生徒の理系進路意識に肯定的な影響を与えただけでなく、大学進学後に必要な力をつけることで、女性研究者として必要な基礎の育成を行ってきました。第三期SSHでは、「グローバル社会で活躍する女性研究者の育成」をテーマとし、国際学会における課題研究の成果報告を目指すため、

科学的素養、研究力、語学力の育成を今までよりも一層充実させていきます。また、高等学校と共に、中学校も併せてSSHに指定されたため、中高六年間における理系進学プログラムの開発も進めて参ります。更に、今までのSSH日事業の成果により築かれた「女子生徒による科学研究発表交流会」に代表される全国的なネットワークを活用し、社会に対して、理系女子進学支援を訴え、国が進める科学技術分野での女性の活躍に貢献したいと考えています。

ボルネオ研修

高2E 岡田 佳奈

私たちは3月19日〜29日の10日間、マレーシアのボルネオ島へ研修に行きました。マレーシアはパームオイルや自然豊かな国として知られています。日本とは違った生物の多様性、熱帯地域特有の動植物について肌身を通して学ぶことができました。

最も印象に残ったことは、リパークルーズです。ボートから野鳥やマングローブを観察することができました。幸い私たちは野生のテングザルを見ることができました。しかし、クルーズの終盤にホタルを観察して終わるはずだったのですが、水位が干ばつのためとても低かったため、ボートが底に引っかかってしまい2時間ほど助けが来るのをボートの上で待ちました。(10年間このボルネオ研



マングローブ林散策

修でリパークルーズをしてきて初めての出来事だったそうです。) 現在マレーシアでは、沢山の観光客を受け入れるため、リゾートホテルなどが建設されるなど町の開発がさかんでした。しかし森林が伐採され、ヤシの木のプランテーションになり、生物の多様性が壊されるという大きな問題に直面していました。

探究活動発表会

研究開発部部长 橋岡 源九郎

昨年度文科省からSGHアソシエイトに指定されたのを機に、文

理コース高校2年次で取り組む「発展科目」を含む校内の探究的活動を発表する場を設けました。さらに探究活動の発表に加え、アメリカの姉妹校への短期留学報告や、教科「社会と情報」での学習内容の発表、そして全編英語による「Beauty and the Beast」の上演なども行われました。普段の教室では見られない多様な学びが得られた一日となりました。記念館では熱のこもったミュージカルの上演に在校生たちは大変感動していました。一方、体育館では各クラスに分かれて、ポスター発表やスライドを使ったブース発表が行なわれました。それぞれの代表者が中学生や高校1年生を前に自分たちが調べたテーマについて分かりやすく、説得力ある語り口で説明し、充実した時間を過ごすことができました。



ミュージカル "Beauty and the Beast"

中玉野オリエンテーション

中学1年主任 Sr.森脇 尚美

清心に入學した生徒が、学園の精神を学び、清心での生活の仕方を体験するオリエンテーションを、今年も玉野スポーツセンターで実施しました。

校長先生に清心学園創立の歩みをお話ししていただき、清心がどういう学校で、何を大切に行っているのかを学びました。

キャンドルサービスでは、暗闇に灯る光を見つめながら「小さな弱い光でも、精一杯輝こう」と繰り返し唱和し、入学時には全く歌えなかった校歌を、心と声を合わせて力強く合唱しました。これから清心生として中学校生活を始める生徒たちのパワーあふれる歌声が、大変頼もしく思われました！



キャンドルサービスの様子

聖ジュリーの日 各学年活動報告

中学1年主任 Sr.森脇 尚美

前日にシスター鈴木のお話を聞きまして、一人ひとりがひまわりの花について思いを巡らせました。そして当日の活動では、大きさも形も様々なひまわりの花のように、個性豊かな人々に支えられた聖ジュリーの生涯を紙芝居にしました。

また、チャイルド・ファンド・ジャパンの話から、学校に通えない子どもたちを支援する活動が、聖ジュリーの精神につながるものであることも理解できました。生徒たちも人々に支えられ、人々を支える人になってほしいと願います。

中学2学年団 加村 佳子

さわやかな風薫る、良い天気には恵まれた聖ジュリーの日。中二は、岡山市にある、身体障がい者の方々、知的障がい者の方々が生活されている「ひらた旭川荘」に行かせていただきました。

午前中は、グループに分かれ、施設の草抜きや、花植えをさせていただきました。生徒たちは、熱心に取り組み気持ちのよい汗をかきました。

午後からは、ゲームやダンスで交流会をし、大変盛り上がりました。この日一日は、生徒たちに

とって大変貴重な体験となりました。



中3 朗読ボランティア体験

中学3年主任 隅田 由香

車椅子体験と高齢者疑似体験は全員が実施しました。車椅子に乗った時、少しの段差や坂道がどんなに不便で怖いかを身をもって体験できたようです。また高齢の方の苦労も十分感じることができました。午後は点字・要約筆記・朗読の3グループに分かれて体験しました。それぞれにボランティアの方々の指導のもと、目や耳の不自由な方のために自分たちでできることを学び、今後の生活に生かしたいと思えたようです。大変貴重な一日となりました。

高校1年主任 石井 美香

午前中は校長先生から「友情という遺産」というテーマで、境遇の違う聖ジュリーとフランソワの出会い、友情、修道会の誕生、今に受け継がれる精神についてお話しをしていただきました。その後、各クラスで「聖ジュリーカレンダー」を作成しました。

午後は講師の方を招いて、手話で自己紹介をしたり、聴覚障がい者の方から体験談をうかがったりしました。

聖ジュリーの生き方を通して、「自分でできること」は何かを考える一日となりました。

高校2年主任 松本 浩和

高校2年生は、クラスごとに特別養護老人ホームや知的障がい者施設を訪問させていただきました。

各施設では、グループに分かれて清掃や作業などの奉仕活動を行いました。また、レクリエーションや食事の時間を通して入居されている方との交流をさせていただきました。準備していた歌や簡単なゲームで、入居者の方が喜んでくださり、私たちも笑顔で過ごすことができました。

限られた時間でしたが、他者の立場になって考え行動することの

大切さを学んだ1日となりました。



高2 老人ホームでの交流会の様子

高校3年主任 藤原 弘暁

高校3年生は午前中に障がいや女性と差別について学び、その後校長先生より聖ジュリーの生き方や精神についての講話を頂きました。午後は障がい児教育・福祉の分野において我が国の先駆者である石井筆子の生涯について、映画を通して学習しました。石井筆子の生き様から人のために力を尽くすこと、信念をもって行動することの素晴らしさを学びました。これらの学びを通して、自分に与えられたミッションや役割を考え、感じることが出来る女性に成長し、欲しいと願っています。

高3C 竹内 ゆい

ハワイ短期留学

三月十九日から四月三日まで生徒十七名・教員二名でハワイ短期留学に参加しました。『国際社会と女性』をテーマとして、ハワイ大学女性センターでの講義を始め、ハワイ・パシフィック大学やコミュニティ・カレッジなどで研修を受けました。また、ラピエトラ女子校やカフク高校を訪ねて現地の高校生との交流もあり充実した研修になりました。大阪府立大学の東優子先生、現地のポール先生とピーター先生にはプログラム・コーディネーターとして大変お世話になりました。



カメハメハ大王像前にて

進路指導部より

進路指導部長 山内 宏之

平成二八年度大学入試の主な合格大
学は次の通りです。

生命科学コースは、岡山大学医学部(医
学)・マッティングプログラムの二名、鳥
取大学医学部(生命科学)、奈良女子大
理学部、京都工芸繊維大学工学部、
岡山県立大保健福祉学部(看護)、私立
大では慶應義塾大環境情報学部、津田
塾大学芸学部、東京薬科大、神戸薬科
大、立命館大生命科学部、近畿大農学
部(水産)などです。

文理コースは、神戸大に二名(理学
部と工学部)、岡山大学文学部、香川大経
済学部、大分大福祉健康科学部、琉球
大法文学部、兵庫教育大学学校教育学部、

■卒業生の進路(状況)比率一覧(数字は%)

Table with 8 columns: 年月, 四年制大学, 短期大学, 専修学校, 進学留保, 就職, その他, 合計人数. Rows for 2016, 2015, 2014.

■卒業生の進学(系統別)比率一覧(四年制大学および短期大学 数字は%)

Table with 10 columns: 年月, 人文科学, 社会科学, 自然・保健, 家政, 教育, 芸術, その他, 合計人数. Rows for 2016, 2015, 2014.

*総合科学・国際関係・福祉は「社会科学」に、工・農水産・薬・理は「自然・保健」を含む

■卒業生の進学(地域別)比率一覧(四年制大学および短期大学 数字は%)

Table with 10 columns: 年月, 北海道東北, 関東, 中部, 近畿, 岡山県, 中国*, 四国, 九州, 合計. Rows for 2016, 2015, 2014.

*「中国」は岡山県を除いた中国地方

今年度の進路指導の標語は「人とつながる、社会とつながる、未来を拓く」です。生徒の皆さんが、周囲の人々とつながり、協力し合い、社会とつながることによって自分の力を活かす、より良い未来を拓いていくために、進路指導部としてもサポートしていきたいと思っております。

岡山県立大保健福祉学部、鳥根県立大総合政策学部、私立大では、上智大に四名(外国語学部三名と総合グローバル学部)、同志社大に三名(文学部二名と理工学部)、立命館大に九名(文学部七名と理工学部一名)、関西学院大に三名(社会学部、法学部、国際学部)が合格しています。また、特別進学制度二年目となったノートルダム清心女子大学には三九名が合格しています。別表の通り、卒業生の大多数は大学に進学しています。本校の生徒にとっては「進路」＝「大学進学」であることは確かですが、「進路」を考えることは先ず「自分の生き方を考えること」です。女性としてどう生きるか多くの道が開けている社会の中で、どんな職業を持ち、あるいはどんな家庭を築き、長い人生をいかにして充実して過ごすか、自分で選び取っていかねばならない時代に生徒の皆さんは生きています。進路の原点は、自分を見つめ、自分の価値観を検証しながら自分の生き方を選んでいくことです。そのためには、周囲の人々との関わりと社会に対する広い関心が必要です。

平成28年度資金収支予算書 (H.28.4.1~29.3.31) (単位千円)

Financial statement table for 2018 with columns for 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure), including 学生生徒等納付金収入, 手数料収入, etc.

平成27年度資金収支決算書 (H.27.4.1~28.3.31) (単位千円)

Financial statement table for 2017 with columns for 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure), including 学生生徒等納付金収入, 手数料収入, etc.

人事通報

新任講師
井上 福武
大田 忠明
周藤 大輝
小川 恵子
井上 大輝
大田 忠明
周藤 大輝
小川 恵子

後援会補導部委員
少年を守る母の会
平成28年度後援会委員は中学校21名、高校33名、計54名で編成されています。

後援会役員
副会長 小川 恵子
副会長 大田 忠明
副会長 周藤 大輝
副会長 小川 恵子

後援会役員
委員長 小川 恵子
副委員長 大田 忠明
副委員長 周藤 大輝
副委員長 小川 恵子

2016 (平成28) 年度 オープンスクール日程表 (前期)
中学校 (小学5・6年・保護者対象)
6月12日(日) 9:40~11:30
7月16日(土) 9:00~12:00
8月20日(土) 9:00~12:00
高校 (中学2・3年生対象)
7月16日(土) 9:00~12:00
8月20日(土) 9:00~12:00



平成28年1月 自転車鍵かけコンテスト 知事表彰

非常勤講師
井上 大輝
大田 忠明
周藤 大輝
小川 恵子
井上 大輝
大田 忠明
周藤 大輝
小川 恵子